

令和4年度は、北海道指導農業士に岡本健吾氏、北海道農業士に田中真生氏（いずれも豊富町）が新規で認定されました。岡本指導農業士、田中農業士には、次世代の農業の担い手の育成指導や地域振興への助言など地域農業のリーダーとしての活躍が期待されます。

また、山本寿昭指導農業士（豊富町）の長年の功績を称え、令和4年度北海道知事感謝状が贈呈されました。山本氏は、平成10年度指導農業士に認定され、これまで新規就農希望者など各種研修生の受け入れをはじめ、宗谷管内指導農業士・農業士会会長、豊富町担い手センター理事や各種委員を務めるなど、地域農業の発展に多大な貢献をされました。
お三方の認定ならびに表彰をお慶び申し上げます。



(左から) 田中さん、岡本さん、山本さん



職員紹介

転入者 お世話になります。よろしくお願いいたします。

宗谷本所



次長 よしだ はじめ
吉田 肇
(釧路農業改良普及センターより)



主任普及指導員 いほり かつひこ
井堀 克彦
(十勝農業改良普及センター十勝南部支所より)



地域係長 しお のりえ
塩 規江
(十勝農業改良普及センターより)



主査(情報・クリーン・有機) さとう こうじ
佐藤 康司
(根室農業改良普及センターより)



専門主任 まつの きょうこ
松野 恭子
(新規採用)

宗谷北部支所



支所長 とみざわ まさよ
富沢 雅代
(酪農試験場駐在 技術普及室より)



地域係長 わきさか ゆうじ
脇坂 裕二
(日高農業改良普及センターより)



主査(畜産) よこやま まさる
横山 優
(農政部技術普及課より)

酪農試験場天北支場駐在 技術普及室



上席普及指導員 主任普及指導員
みやもり ひでき さわだ けん
宮森 秀樹 澤田 賢

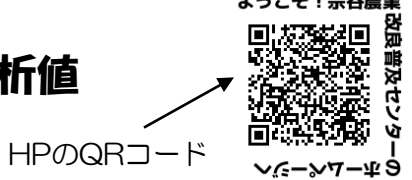
酪農試験場付の普及指導員です

転出・退職 お世話になりました。

宗谷本所から
北 寛彰 (退職)
市川 宏 (十勝農業改良普及センター十勝南部支所へ)
中塚 ももえ (十勝農業改良普及センター十勝東北部支所へ)
池田 英勝 (退職)
丹羽 おり恵 (網走農業改良普及センター遠軽支所へ)
街道 舞 (石狩農業改良普及センターへ)

宗谷北部支所から
小泉 俊明 (十勝農業改良普及センター十勝西部支所へ)
角川 貴俊 (釧路農業改良普及センターへ)
大島 政博 (石狩農業改良普及センターへ)

毎週更新
本年産 牧草生草分析値
ご活用ください!



普及職員(農業)募集中!

お気軽にお問い合わせ下さい。



重点活動の紹介

- 中頓別町松音知地域
- 豊富町目梨別地域
- 令和4年度北海道指導農業士・農業士認定
- 令和4年度北海道知事感謝状贈呈

職員紹介 他

豊富町4Hクラブ 活動風景

豊富町4Hクラブでは定期的な例会・学習会の開催により、各自の経営改善を図る他、除角体験学習、全国青年農業者会議への参加など、幅広い活動を行っています。普及センターでは、青年農業者の活動を支援しています。

今号の表紙

宗谷農業改良普及センターだより 通巻43号(令和5年6月1日) ■バックナンバー 宗谷普及センターホームページ http://www.souya.pref.hokkaido.lg.jp/sv/nkc/katsudou/tayori_top.htm

活動紹介

重点活動

中頓別町 松音知地域

良い粗飼料で、乳を搾ろう!!

中頓別町松音知地域では、粗飼料基盤を生かした生乳生産性を高める取組を行っています。

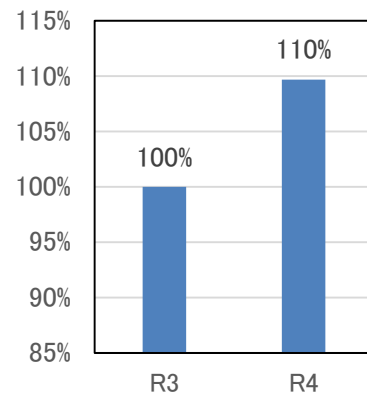
令和4年度は、重点地域の農場の協力のもと石灰入り肥料の増収効果を実規模で確認し、これまでの取組をまとめたリーフレットを作成しました。このリーフレットは、関係団体の協力のもと中頓別町を含む3町村の肥料推進時に配布され、全体の12%の農場で、令和5年から新たに炭カルや石灰入り肥料が散布されるようになりました。



配布したリーフレット



牛舎内の温湿度指数の現状を説明



個体乳量の変化(7~9月)

豊富町 目梨別地域

生産効率アップで人も牛も快適に

令和4年度は、地域の皆さんと様々な取組を実施してきました。その一部を紹介します。

○施設整備による飼養環境の改善

乳牛の快適性確保による生産性向上を目的に、飼養環境の改善について提案を行いました。

A農場では、牛床への給与飼料引き込みロスが減らすため、簡易飼槽隔壁を設置し、採食量の向上と飼槽清掃作業の省力化を図りました。

B農場では、簡易監視カメラを設置し、低コストで分娩牛・要注意牛の観察が可能となりました。



飼槽隔壁の設置支援



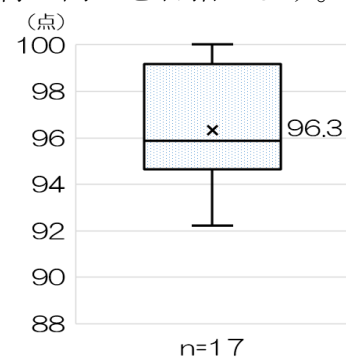
サイレージ調製支援(原料草のpH測定)

○栽培技術向上による良質粗飼料の確保

草地の施肥改善、草地更新時の施肥と雑草防除について取組を行った結果、牧草収量は平年比127%と増収しました。

サイレージ調製支援では、TMRセンターの踏圧作業改善、原料草に応じた添加剤投入量の適正化を行いました。発酵品質はVスコア平均90点以上となり、良質な粗飼料を確保できました。

令和5年度は、既存牛舎の改修や管理作業の省力化支援、経産牛・育成牛の飼養管理改善支援等により、生産性や所得の向上を目指します。



令和4年産サイレージの発酵品質

活動紹介

広域活動

担い手

多様な担い手への支援・農業生産法人への活動支援

担い手担当では、多様な担い手や、農業生産法人への支援を柱に活動しています。

令和5年度の多様な担い手への取組は、新規就農者の確保として宗谷酪農セミナーや新規就農相談会でのPR活動を継続します。また、新規就農者の技術定着を目的にSOYALルーキーズ☆カレッジを開催します。さらに、宗谷4Hクラブ連絡協議会や宗谷農村女性連絡会議(FF宗谷)、宗谷管内指導農業士・農業士会の運営及び研修、交流会の開催などを支援します。

また、農業生産法人への取組では、宗谷酪農法人ネットワークや宗谷TMRセンター連絡会に対し、組織運営を支援します。

withコロナの中、多くの担い手組織の活動が再

開されましたが、今後も対象者の要望に応じた支援を行い、研修・交流の場を提供します。



宗谷酪農セミナーの開催風景(日本大学)

※宗谷酪農セミナー:農業系大学の学生向けに、宗谷や酪農の魅力を発信し、宗谷での就職や就農を促す取組

情報・グリーン・有機

普及情報の発信と畜産GAPの普及推進

【情報】

令和4年度からホームページ(以下HP)で酪農技術情報の定期掲載(月1回以上)を始めました。厳しい酪農情勢が続いていますが、当センターのHPが酪農経営の参考になれば幸いです。

令和5年度もHPをはじめ、普及センターだよりやFAX情報など各種媒体を通じて、タイムリーな情報を皆様にお届けします。

【グリーン・有機】

令和4年度はGAPの取組のひとつである“農作業安全”をテーマに活動を行いました。多くの方にご協力いただいたヒヤリ・ハットアンケートの結果は“身近なGAP情報NO.6 *HPに掲載”でご紹介しています。

令和5年度もGAPの啓発と取組支援を継続します。GAPに関心がある方は普及センターまでご連絡ください。



ヒヤリ・ハットアンケートの様子

高付加価値化

地域資源を活かした付加価値活動の推進

高付加価値化担当は、付加価値活動実践者の支援と情報整理、チーズづくりの取組支援、中頓別町における醸造用ぶどうの栽培支援を中心に活動を行っています。

チーズづくりに関しては、これまで実習や座学など研修の場を作ってきました。令和4年度は「磨いたチーズづくりの腕前を自家用に留めておくのは勿体ない!」と、農業者、農業関係者に働きかけ講師を担っていただき、学生などを対象にしたチーズづくり体験会を計3回開催しました。双方に好評だったこの取組を令和5年度も行き、チーズづくりに「体験交流」といった新たな価値を組み合わせ、宗谷ならではの付加価値活動の可能性を検討していきます。

醸造用ぶどうは、令和5年度から醸造に向けた本格栽培が始まります。ぶどうの安定栽培、また、令和4年度に発足した研究会組織を交え、ぶどう栽培を通じた地域活性化を引き続き支援していきます。



チーズづくり体験会(中頓別開催)(中頓別町認定こども園親子)